

世界が認めた城崎から いつかオリンピックピク選手を



2021年に東京オリンピック出場に向けて、事前合宿を行ったドイツ・スイス代表チーム

円山川城崎ローイング協会理事

ゆうきひでかず
結城英和さん

小学生の時、親子ボート教室に参加したことをきっかけにボート競技を始める。国民体育大会に県代表選手として3度出場し、兵庫県国体の際には監督を務める。現在は、青山学院大学ボート部のコーチも務めるなど後進育成に励んでいる。



球 技が苦手な、初めて楽し
いと思ったのがローイング
(ボート)競技でした。練習はき
つくと、二度とやりたくないと思
うこともありましたが、苦しさ
より楽しさが勝り、現在までロー
イング競技に関わっています。

2021年に、東京オリンピック
出場のため、ドイツとスイス
代表チームが城崎(円山川)で事
前合宿を行いました。円山川や
練習環境が世界に認められ、う
れしかったです。

現在は、城崎中学校などで
コーチを務めるなど、指導に力
を入れています。競技をするか
らには、勝つ喜びを知ってほしい
しかし、練習がしんどいことは、
経験してきて知っています。力を
つけるために練習は必要ですが、
子どもたちにとって何が1番良い
方法か、時代に合わせた指導方
法を模索中です。また、進学や
就職をする中で、ローイング競
技を続けられる環境を整備して
いくことも私たちの課題です。

地元のローイング競技人口は、
まだまだ少ないと感じます。ま
ずは、レクリエーションとしてボ
ートに乗るところから、ローイング
競技に親しんでもらえるとうれ
しいです。

Toyooka Topics —とよおかの“旬”な話題—

**城崎健康福祉センターの建物火災を想定し
城崎消防団らが「北但大震災記念訓練」を実施**



北但大震災発生日にあたる5月23日、
城崎消防団が関係団体との消防訓練
を実施しました。この訓練は、城崎健康福
祉センターの建物火災を想定したものです。
当日は、城崎消防団5分団の団員70人、豊
岡消防署城崎分署員、豊岡警察署員らが参加
し、5台のポンプ車の一斉放水訓練と城崎分
署員が要救助者の救助訓練を行いました。
団員らは指揮本部の設置、建物付近の
おたにがわ(おたにがわ)から揚水(ようすい)し放水までの迅速な訓練を
行っていました。

**各国駐日大使・大使夫人が来豊
音楽を通して中学生と国際交流、歌声を披露**



おんぶの祭典の取組みに共感された、各
国駐日大使・大使夫人などで構成され
る女声合唱団と岸田裕子内閣総理大臣夫
人が本市を訪れました。5月27日には、市
立城崎中学校を訪問。3年生が英語で城崎
の魅力を紹介した後、ベネズエラとスウェ
ーデン大使夫人の国際交流授業を受けまし
た。最後は全員で「夏の日贈りもの」を合
唱し交流。合唱団の歌声を聞いた生徒は「と
てもきれいな歌声で、こんな風に歌えると
いいな」と話していました。

豊岡市
SNS



各施設・
事業の
SNS



※広報とよおかは豊岡市公式ホームページやスマホアプリのマチイロでも読むことができます。



環境に優しいペジタブルインキで
印刷しています。



見やすいユニバーサル
デザインフォントを採
用しています。

